

# 修理伝票

- ・設備工事店に必要な不可欠な修理の清算時に利用します。
- ・修理の際に使用した材料を予め登録された材料データから選択記入が可能です。
- ・修理には多くの条件があります。緊急を伴う修理、危険な場所・環境の良くない所、修理の時間帯（平日、休日、深夜など）移動時間が長い場合など様々な状況が考えられます。すなわち、ただ単に給水管の破損の修理の場合でもその状況により請求金額が同じということにはなりません。使用した材料は同じでも、遠方のお客様で緊急に休日に対応した場合と、近くの場所で急がないのでそちらの都合の良い時でいいからと言われた場合では請求金額が大きく異なるのは当然の結果です。しかしながらこれらを具体的に金額に換算するのは容易ではありません。社長の猫の手の修理伝票では、**修理時間帯**（平日、休日、時間帯）、**緊急度**（4段階）、修理の**難易度**（5段階）、**移動時間**、**作業者**、**作業時間**、**修理材料**を選択記入することでその修理状況、修理内容に見合った清算伝票を容易に作成することが可能です。
- ・修理の場合、見積書とは異なり管材の種々の継手データが必要です。もし、この修理伝票機能など無い場合、修理に使用した細かな継手部品の価格を仕入帳などからひとつひとつ拾い出すのは決して容易な作業ではありません。比較的簡単な修理であれば修理に要した時間よりも清算伝票に要した時間の方が長くなる事も決して稀ではありません。社長の猫の手の修理伝票を利用すれば、ソケット、エルボ、チーズ、異形ソケット、キャップ、バルブソケットなど細かな**継手部品まで登録済み**の為、容易に拾い出しが可能です。また、**修理伝票からボタン操作ひとつで請求書が発行**できますので請求忘れがありません。
- ・なお、修理伝票を保存する際、**顧客メモに自動記入**される為、**顧客毎の顧客台帳及び修理記録として利用**できます。  
この顧客メモを利用すれば、急なお客様からの電話に対しても、“最初に機器の取付工事を実施してから既に10年が経過し、またその間に修理も3回実施しているから、そろそろ機器の取替を実施した方が良いかもしれません”といった的確な対応が可能となります。